

市の政 おおの

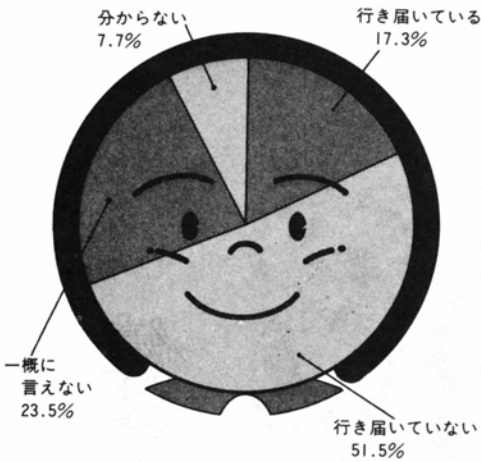
58. 5. 1
No. 384



健やかに育て大野っ子

考えよう、子供と家庭のしつけ

表1 しつけに対する評価



しつけに対する評価

84%が重要性認める

「青少年を健全に育てるには、幼いころのしつけや家庭教育が最も大切」と考える親は84%に達しており、たいていの親が家庭教育の重要性を認めています。

しかし、社会一般の評価でみると表1のように「しつけが行き届いていない」と思う人が約半数を占めています。親は家庭でのしつけが大切とは思いつつ、なかなか手が届かないのが現状なのではないでしょうか。

家庭でのしつけの厳しさは表2のとおりです。「世間並み」と答えた親が過半数を占めていますが、「厳しい」と答えた親は「甘い」よりも多くなっています。

一方、「物の買い与え方」について親と子の意識を比較すると、親は「必要以外の物は買い与えていない」とも、子供からみると「どんな物でも、たいていは買ってくれる」とする割合がやや多くなっています。

親は自分で思っているよりも、実際には子供に甘い態度をとっているようです。

五月五日の「こどもの日」をスタートとする一週間は児童福祉週間です。活力ある社会の建設のためには子供たちの健やかな成長こそが肝要です。子供たちにとっても最も気持ちのよいこの季節に、みんなで子供の問題を考えてみようではありませんか。総理府の「昭和57年版青少年白書」から「家庭におけるしつけ」の実態と意識を取り上げてみました。

表2 子供に対するしつけの厳しさ (%)

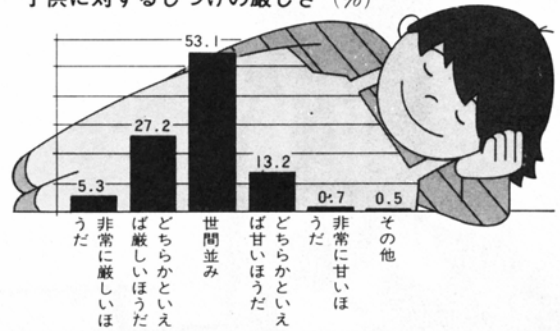
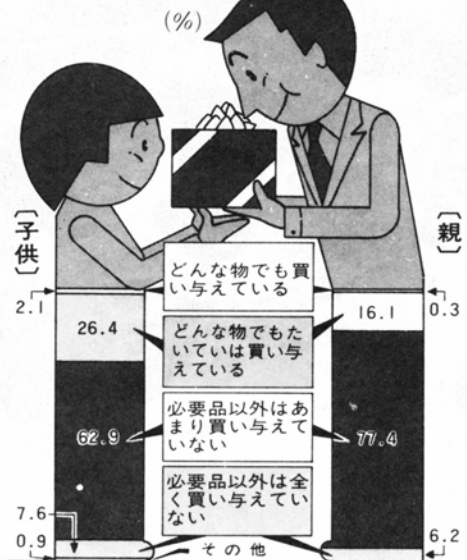


表3 物の買い与え方 (%)



世間並みが過半数

しつけの厳しさ

健やかな成長はみんなの願い

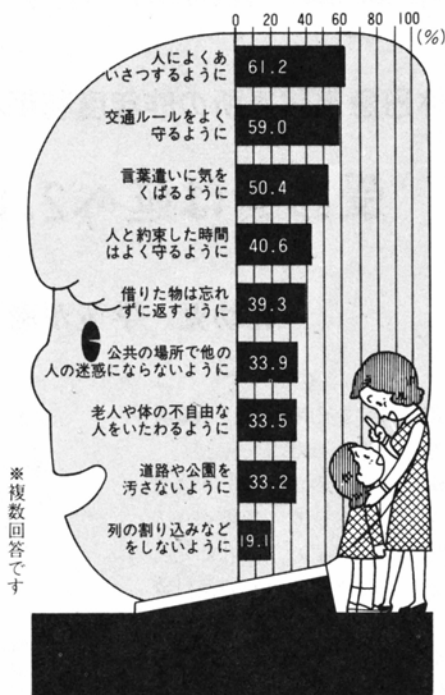


表4 ふだんから言い聞かせていること

ふだんの言い聞かせ

礼儀や交通安全多い

家庭でふだんから言い聞かせていることは表4のとおりです。

交通安全や礼儀などの身近な事柄が目立ちます。しかし、社会生活や公德心に関することには、あまり重点が置かれていないことがうかがえます。

子ども会育成研究嶺北大会

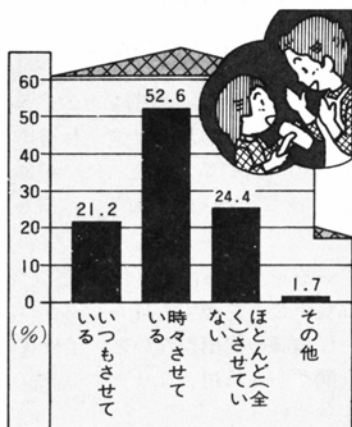
130人が熱心に意見交換

福井県子ども会育成研究嶺北大会が4月17日(日)大野市保健センターで開かれました。子ども会活動の果たす重要性を再確認し、その育成のあり方を考えようと、県子ども会育成連合会が主催したもので、21市町村から130人が参加しました。

育成活動に功労のあった団体・個人の表彰の後「子ども会活動と安全はどうあるべきか」「育成会の役割と育成者の任務はどうあるべきか」「単位子ども会活動の実態と今後の方向はどうあるべきか」の3分科会に分かれて熱心に話し合いました。



表5 家庭内での役割分担



家庭内での役割分担

手伝いする子は7割強

家庭内での役割分担についてみると「いつもさせる」、「時々させる」を

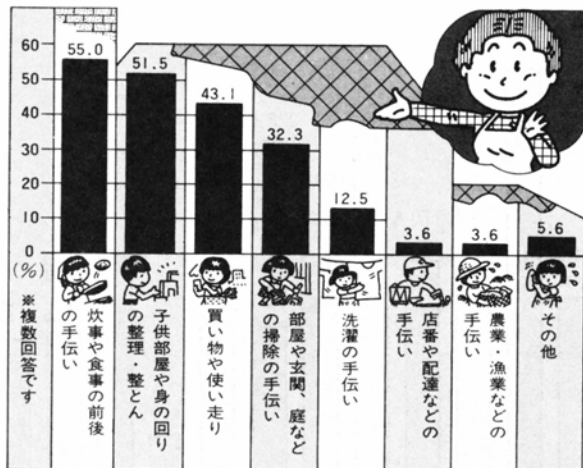


表6 家庭内での役割分担の内容

合わせると73.8%になります。

つまり、7割以上の方が子供に何らかの家事や家業の手伝いをさせているわけですが、その内容は「炊事

や食事の前後の手伝い」、「子供部屋や身の回りの整理・整頓」、「買い物や使い走り」などで、比較的、楽なものを中心となっています。

昨年4月にオープンした休日急患診療所の1年間の利用状況がまとまりました。それによると、1日当たり平均して33人が受診しており、第1次緊急医療施設として十分に活用されていることがわかりました。主な内容を紹介します。

休日急患診療所の昨年度利用状況

受診者は延べ2,100人に

乳幼児・学童が過半数占める

多い呼吸器系の疾患

休日急患診療所は、昨年4月に健康管理センター内にオープン。日曜日や祝日などに急に体の具合が悪くなったり、けがをしたときに利用してもらおう緊急医療施設です。

今年3月までの1年間に、延べ65日の診療が行われました。利用者は全部で2,138人に上り、1日平均で33人となっています。

月別の受診者数は表1のとおりです。最も多いのは5月の284人で、反対に少ないのは12月の67人。1日平均では8月が46人とトップで、12月が17人と最低でした。

患者は市内が一番多く、1,875人と全体の87.7%を占めています。勝

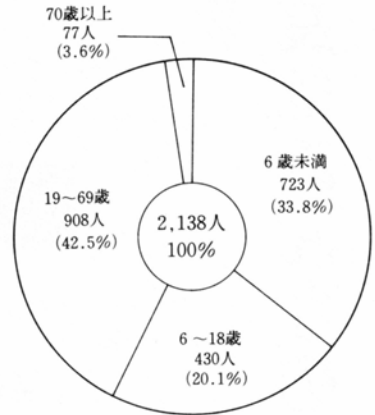
山市・和泉村・美山町からは106人(4.9%)ありました。

年齢別では表2のように、6歳未満723人(33.8%)6~18歳430人(20.1%)となっており、乳幼児と学童が過半数に達しているのが目立ちます。

疾病別では内科系が1,279人(60%)外科系が859人(40%)です。

風邪や肺炎・気管支炎などの呼吸器系の疾患が766人(35.8%)とトップ。このうち、5割強が乳幼児で占められています。次いで切り傷・骨折・打撲などの外傷によるものが647人(30.3%)胃腸炎・虫垂炎などの消化器系疾患71人(12.7%)と続きます。そのほか、皮膚科疾患86人(4.0%)伝染性疾患74人(3.5

表2 年齢別の受診者数

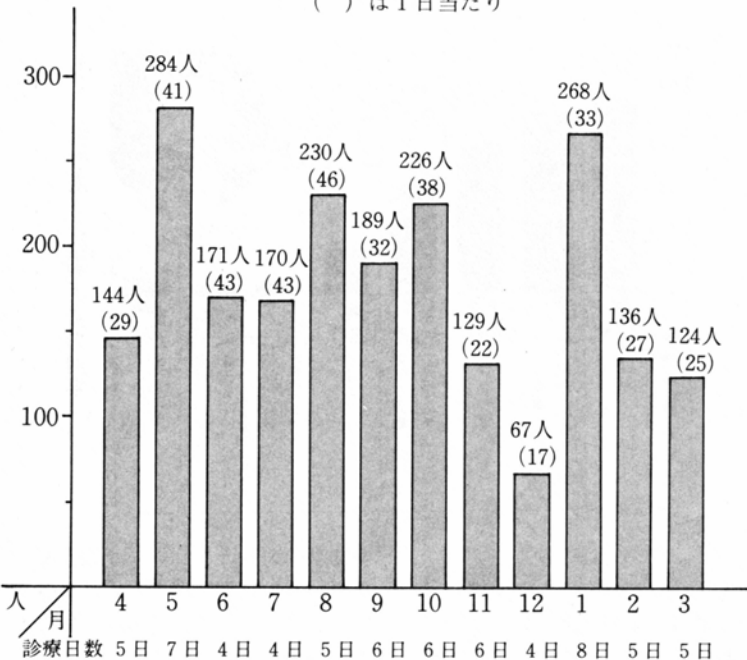


%)眼科疾患64人(3.0%)耳鼻科疾患50人(2.3%)——などとなっています。

救急車での搬入は57人、2次病院への転送は3人ありました。

表1 月別の受診者数

()は1日当たり



保険証は必ず

正しい利用を

この診療所は、急患などのときに利用してもらおう施設です。休日の前に体の異常に気づいた人は、早めにかかりつけの医院や病院で治療を受けてください。

診療を受ける際は「保険証」と「一部負担金」を必ずお持ちください。

保険証の提出がないと、治療費の全額が個人負担となりますので、ご注意ください。

〈診療日〉日曜日、国民の祝日、1月2・3日

〈診療時間〉午前9~12時、午後1~5時(受け付けは午前8時30分~午後4時30分)

〈電話〉5-7333

健康メモ

⑫

予防接種をお忘れなく

保健センター 亀井保健婦

お宅のお子さんは予防接種が済んでいますか。4月から、今年度の各種予防接種が始まりました。今回は予防接種と体力づくりについて、お話ししましょう。

予防接種は、それを受けた個人が病気に対する抵抗力(免疫)を得ると同時に、それを広く行うことによって社会全体としても免疫をもち、その疾患を防ぐことができる——という利点があります。

このため、予防接種を受けることは社会に対する義務であるという考えから、法律で定められています。

当市では、定期にツベルクリン反応とBCG・小児マヒ生ワクチン・三種混合・麻しんなど、臨時には日本脳炎・インフルエンザを行っています。種痘は世界から撲滅されたため、福井県では昭和50年から実施していません。

定期の対象者には個人通知がありますので、それをよく読んで受けましょう。母子健康手帳・問診票・通知書を忘れずに持って来てください。

もし、体の具合が悪く決められた日に接種できない場合は、市報のカレンダーを見て他の会場に来られても結構です。しかし、BCGや三種

混合など2つ以上の違った接種を受けなければならない場合、それぞれ必要な間隔がありますので、保健センターまで連絡してください。

計画通りに接種するのが一番よいのですから、日ごろから体を丈夫にするよう心掛けましょう。



三種混合の予防接種

体力づくりは 歩くことから

そこで次は、体力づくりについて少し触れてみます。

子供の生活力と体力は、戸外で遊ぶことによって養われるといわれます。まず、歩くことから始めましょう。歩くことは一番自然で無理のない運動といえますし、1つのリズム

感を体で覚える最初の運動です。

運動させることばかりに気をとられず「お空がきれいね」「葉っぱはみどり」など自然に目を向けながら歩く中で、ゆとりをもって話すことの楽しさも同時に身に着きたいものです。体力づくりは、ふだんからの心掛けが必要です。

甘い物のとり過ぎに気をつけるとともに、薄着も習慣づけましょう。

今冬のスキー客は16万人

ほとんどが日帰り

今冬の市内3スキー場の入り込み数が、このほどまとまりました。

それによると、訪れたスキー客は延べ16万3,987人で、前年より4万697人増えています。



スキー場別では六呂師12万8,500人、勝原2万2,777人、森山1万5,210人となっています。

内訳は県内客が15万6,825人、県外客7,162人。地元客が全体の95.6%を占めています。宿泊客は5,510人(3.4%)しかなく、ほとんどが日帰り客です。

今冬も年末・年始は雪がなくて滑れませんでした。1月中旬以降は順調にスキーヤーが繰り出しました。

スキー可能期間は、六呂師の場合で1月11日～3月22日でした。

消費額は1億2,800万円で、前年より4,890万円増えています。リフト収入5,850万円、売店の売り上げ3,020万円、宿泊料1,930万円などとなっています。1人当たりでは、780円です。

知事・県議会議員選挙

県議に桑森・山崎氏

投票率は九二・七%

日開票されました。

知事選では、中川平太夫氏（無所属、68歳）が5選。

大野市・郡選出の県議選は桑森邦夫氏（自民、59歳）と山崎正昭氏（自民、40歳）が当選しました。

当日は冷たい雨の降る悪天候でしたが、有権者の関心は高く、市の投票率は知事選92.69%、県議選92.70%となっています。

これは、前回よりも1.29%高くなっています。



有終会館での即日開票

(県計 352,963)

嵐山 繁樹 6,564

(県計 94,729)

【県議会議員】

- 当選 桑森 邦夫 11,007
(大野市10,753 和泉村 254)
- 当選 山崎 正昭 9,770
(大野市 9,311 和泉村 459)
- 次点 山内 武士 8,615
(大野市 8,374 和泉村 241)
- 内田 昭二 100
(大野市 97 和泉村 3)

候補者別の得票数

【知事】

中川平太夫 20,693

選挙の記録

当市の投票者数・投票率などは、次のとおりです。

▷当日の有権者数

男14,632人 女16,468人

計 31,100人

〈知事〉

▷投票者数と投票率

男 13,579人 (92.80%)

女 15,249人 (92.60%)

計 28,828人 (92.69%)

▷有効投票 27,257

▷無効投票 1,568

▷その他 3

〈県議会議員〉

▷投票者数と投票率

男 13,578人 (92.80%)

女 15,251人 (92.61%)

計 28,829人 (92.70%)

▷有効投票 28,535

▷無効投票 289

▷その他 5

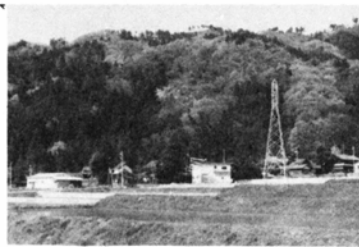
任期満了に伴う県知事・県議会議員選挙が4月10日(日)行われ、即



⑥2 花房

土打から阪谷橋を渡ってすぐ左に折れると、萩ヶ野、花房があります。22戸の小じんまりとした集落ですが、今年の3月に米寿の祝いを済ませた中尾たけをさんの話では、村の歴史は古く、高尾山のふもとは何軒かの屋敷や井戸の跡があるとのこと。嫁いだころは橋がなくて舟の上に並べた板の上を歩いて渡ったそうです。そのあと阪谷橋の一部はつり橋になり、向こう岸の富嶋との間を舟で往復したこともあるそうです。ダムが上流にできる以前は、水量も多く魚もたくさんいたそうです。

花房は勝山藩に属していたこともあって、勝山との結びつきは強く、村の中を通る阪谷道は歩いて蓮如忌や神明神社の祭りや相撲を



見ため多くの人々の往来でにぎわいました。勝山までは約8キロありますが、気多神社のそばには酒を売る店もあり、往来の人たちは花房でひと休みしたようです。今年度から10カ年計画で、勝山から富嶋～新田～花房～不動堂～六呂師を結ぶ広域農道も造られるとのことです。

区長の三足義昌さんの家は、昭和31年に建てられましたが、ケヤキの太い柱、こまい壁を使った農家特有のどっしりした家です。しかし、伝統的な建築様式の家は昭和30年代が最後で、今でも報恩講のときなどはいろりが重宝がられているとのことでした。(T生)

春の交通安全運動

ベテランでも油断は大敵

春の交通安全市民運動が5月11日(水)～20日(金)の10日間、「若葉さわやか交通安全」をスローガンに繰り上げられます。

大野市と同交通対策協議会では、①歩行者および自転車利用者の事故防止……特に子供と老人の交通事故防止②バイクなど二輪車の安全利用……特に交差点での安全確認の励行とヘルメット着用の徹底③安全運転の確保……特に安全速度の励行とシートベルト着用の推進——の3点を重点目標に掲げ、運動を進めます。

昨年、当市で発生した交通事故は216件です。うち人身事故は113件(前年比10件減)。死者は5人(同3人増)負傷者は146人(同13人減)となっており、人身事故件数および負傷者数は、わずかに減少したものの死者数は前年を3人も上回り、昭和53年から続いた死者減少の定着化にかけりをみせる結果となりました。



シートベルトの着用を呼びかける交通指導員

これらの事故の実態を分析しますと、①交差点での出会い頭の事故が多い②人身事故件数の約40%が国道での事故である③若年運転者(16歳～25歳)による事故が32%と高率である④10年以上の運転歴を有するベテランドライバーの事故が多い⑤前方不注意・わき見運転による事故が多い⑥老人のミニバイク普及による交差点での事故が増加している——などの特徴が見られます。

家庭・職場・地域・各種団体に根ざした市民運動を展開して、悲しい交通事故のない明るい町づくりを目指したいものです。

〈個人貸し出し〉

①市内に在住している人、および市内に勤務または在学している人

②1人3冊以内、2週間以内

〈団体貸し出し〉

①市内の団体および機関

②1団体50冊以内、1カ月間
詳しいことは図書館(6-2828)

へお問い合わせください。

大野市図書館

開館時間を変更

ぜひ利用して

これまでの大野公民館図書室は、前月から大野市図書館(館長・高岡俊二郎公民館長兼任)として生まれ変わり、市民のみなさんが少しでも利用しやすいようにと開館時間や図書の貸し出し冊数・期間などが、次のとおり変更になりました。

〈開館時間〉

火～土曜日 10:00～18:00
日曜日 9:00～17:00

〈休館日〉

毎週月曜日 毎月第3日曜日
国民の祝日 年末・年始(12月27日～1月4日)

図書館暮らしのなかに

大野市図書館 成田 和美



大野市にも、図書館ができました。というものの施設や内容はまだまだ十分ではありませんが、大きな図書館にはない良さをもった図書館にしたいと思います。月並みなことばですが、だれもが気軽に立ち寄れるような楽しい場所にとっています。図書館では、次のようなこともやっています。

ます。気軽に申し出てください。

◇借りたい本がみつからないとき

- その本が貸し出し中の場合には予約することができます。
- その本が図書館にない場合は、他の館に問い合わせたり購入したり、できるだけ入手するように努めます。
- 高度な専門書などは、県立図書館からも借りることができます。

◇読書活動一市内には3つの読書グループが活動しています。あなたも参加してみたいでしょうか。

頑張ってます “消費生活モニター”

物価の監視は任せて

消費者と行政を結ぶパイプ役

消費者と行政とのパイプ役を果たす消費生活モニター。より効果的な消費者行政を進めるため、当市では50年度から設けられました。

主な仕事は①消費者からの相談・苦情の受け付けと処理②生活関連物資の価格調査③不当な表示、過大な景品、危険な商品、悪質な訪問販売などの通報と監視④消費者行政についての意見・要望の提出⑤消費生活に関する情報の提供——などです。

米村恵美子さん（30歳）も、このモニターのひとりです。毎月の価格調査をはじめ熱心に取り組んでいます。「モニターになってからは、これまで何気なく見ていた新聞のチラシなども注意深く読むようになりました。同じ商品でも、店によって価格にかなりの差があることも…。私

たち主婦はほとんど毎日のように買い物をしているわけですが、案外むとんじやくな面もあるようです。みんなが消費者としての自覚を持ち、上手な買い物を心掛けたいです」と、話しています。

健康で安全で、安定した豊かな暮らし——それはみんなの願いです。あなたもこの機会に日ごろの行動を振り返るとともに、消費者問題についても考えてみましょう。



商品の価格を調べる米村さん

生活関連物資

価格調査の結果公表

市では消費生活に関連の深い生活物資の需給動向をつかみ、価格の安定と需給の円滑化を図るため、消費生活モニターのみなさんに価格調査をお願いしています。

市内のスーパーマーケットなどを対象に、毎月第2火曜日に調査。品目は身近な調味料や野菜など全部で19種類です。

今回から、1日号の市報で毎月の調査結果の一部を公表することにしました。みなさんが買い物をされるときの参考にしてください。

問い合わせは、市役所生活環境課（6-1111内線242）へどうぞ。

4月の価格調査の結果

品目	価格		最高	最低
砂糖 (1 kg)			285円	233円
小麦粉 (1 kg)			218	188
食用油 (700g)			390	268
しょうゆ (1 ℓ)			280	218
バター (225 g)			398	370
卵 (Mサイズ10個入り)			230	179
スパゲティ (300 g)			178	118
ティッシュペーパー (紙箱 200組)			158	120
キュウリ (100 g)			68	34
トマト (100 g)			62	35

私たちがモニターです

気軽にご相談を

市はこのほど、58年度の消費生活モニターに15人を委嘱しました。

生活用品の価格を調査したり、消費生活に関する意見や苦情を受け付けて行政に反映させるなど、広範囲な活動をしていただきます。

あなたも「品質表示に疑問がある」「訪問販売で困っている」といったお気づきの点がありましたら、気軽にモニターに相談してください。

敬称略()は住所。

中島美代子(有明町) 宮沢清恵(美里町) 高橋悦子(明倫町) 米村恵美子(春日1丁目) 幅岸政子(錦町) 広瀬敏子(城北町) 面屋令子(友江) 土本けい子(庄林) 寺本由美子(牛ヶ原) 広作由美子(新庄) 土城玲子(稲郷) 長田泰子(中据) 細川淳子(下唯野) 山本泰子(上野) 山川邦子(柿ヶ島)



保健センターから

今月の離乳食相談

今月の離乳食相談を次のとおり行います。参加希望者は13日(金)までに市保健センター(5-7333)へ申し込んでください。

- 〈日時〉5月15日(日) 午前9時～12時
- 〈場所〉保健センター
- 〈対象〉5カ月の乳児とその母親または家族
- 〈内容〉離乳食初期の実習、育児相談(発達テスト・身体計測)
- 〈持ち物〉母子手帳・エプロン・帯ひも・おむつ
- 〈参加費〉200円程度

食生活改善員の養成講座

市民の栄養改善意識の向上と調理技術の普及を図るため、市では食生活改善推進員を委嘱しています。

推進員を幅広く養成するため、次のとおり講座を開きますので、奮ってご応募ください。

- 〈期間〉6月上旬～来年3月上旬
- 〈会場〉保健センター
- 〈対象〉市内に在住の主婦ならどなたでも

スマイル

「連休」
こちら連窮
—財布

あなたの才能をみんなのために

＝高齢者人材活用事業＝



市教育委員会では、今年も高齢者人材活用事業の参加者を募集しています。経験による深い知識や特技を後世に伝え、大野市の発展に生かすために、奮って応募ください。

申し込みをして登録されますと教育委員会の要請によって、それぞれの分野の指導者・助言者として活動していただきます。

〈参加資格〉市内に在住する60歳以上の方で、家庭教育・青少年育成・健康増進・大野の歴史伝説・伝承文化・料理・生け花・園芸・絵画・工芸・ゲーム・スポーツなど、自分の得意とすることを教えていただける人

〈申し込み〉5月末日までに市教委社会教育課(5-7350)へ

- 〈内容〉公衆衛生・栄養・保健・食品・調理実習
- 〈講師〉保健所長・栄養士・保健婦ほか
- 〈申し込み〉5月20日(金)までに保健センターへ

なお、今年委嘱された推進員は、次のとおりです。敬称略()は住所。
中道八重(元町)梅田喜代(本町)米村恵美子(本町)阪下てるゑ(日吉町)篠地澄子(上舌)富田弘子(深井)堂本清子(五条方)岸本栄子(松丸)小林美恵子(新町)松田幸子(新町)吉田多輝子(新町)藤田富美代(矢)松原美也子(土打)田中五美(土布子)松山美津枝(上野)

切な扱いをうけた
○どんな手続きを
すればいいの
○どこへ行けばいいの
——などの
苦情や要望・問い合わせをお持ちの方は、お気軽にご相談ください。



なお、行政相談委員は自宅でこうした相談に応じるほか、毎週水曜日(第5水曜日を除く)午後1時から4時まで、有終会館で定例相談を行っています。

「京都Q きっぷ」も発売

越前大野駅では、4月15日から次の切符類が新たに発売されました。

- 福井～京都間Qきっぷ
料金6,100円で、4日間有効です。Qきっぷは、これまでの東京・名古屋・大阪と合わせて4種類になりました。
- 東京ディズニーランド入場予約券
料金は大人3,700円、中・高校生3,300円、幼児・小学生2,500円となっています。

詳しいことは、越前大野駅(6-3350)へお問い合わせください。

行政相談委員に

田中・吉田氏が

行政上の苦情や意見・要望について地域住民の相談相手となる行政相談委員に、当市では前年度に引き続いて田中末六氏(中荒井、6-4662)と本年度新しく吉田とみ子氏(本町6-3261)の両氏が4月1日付で、行政管理庁長官から委嘱されました。

○役所の説明に納得できない ○処理が遅い、あるいは間違っている ○不親

市民カレンダー

5月10日～5月24日

10(火)	交通事故相談	10.00～15.00	市役所	三種混合	1期2回目	13.30～14.00	小山公民館
	三種混合 1期2回目 2期	13.30～14.00	上庄公民館		2期		
11(水)	結婚相談	10.00～15.00	有終会館	三種混合	2期	13.30～14.30	保健センター
	行政相談	13.00～16.00	有終会館				
12(木)	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所				
	三種混合 2期	13.30～14.30	市民会館				
13(金)	三種混合 2期	13.30～14.30	保健センター				
	健康体操教室	13.30～15.30	保健センター				
14(土)	就職者歓迎会は7日に						
15(日) 家庭の日	ガソリンスタンド当番	(株)赤尾商店 大野給油所		市労務対策協議会主催の「58年度新規学卒者就職歓迎会」は、5月7日(土)午後1時から勤労青少年ホームで開かれます。式典の後は、大野青年の家で軽スポーツのつどいが行われます。多数ご参加ください。			
	離乳食相談	9.00～12.00	保健センター				
16(月)	人権相談	13.00～16.00	大野公民館				
17(火)	社会保険・健康相談	10.00～15.00	大野織物組合				
	1歳半児検診	13.00～14.00	保健センター				
18(水)	結婚相談	10.00～15.00	有終会館	3歳児検診	13.00～14.30	保健所	
	行政相談	13.00～16.00	有終会館	三種混合	1期2回目	13.30～14.00	阪谷公民館
	麻しん	13.30～14.30	保健センター	2期			
19(木)	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所	三種混合	1期2回目	13.30～14.30	保健センター
	交通事故相談	10.00～15.00	市役所	三種混合	1期1回目	13.30～14.00	乾側公民館
	婦人悩みごと相談	13.00～15.00	有終会館		2期		
20(金)	三種混合 1期2回目	13.30～15.00	保健センター	市農務課は庁舎3階へ このほど、市役所庁舎内の課(室)の一部が次のとおり配置換えになりました。市役所へお出掛けのときはご注意ください。 農務課は三階の旧監査委員事務局および第三会議室へ、監査委員事務局は三階大会議室横の会議準備室へ移りました。旧農務課(1階)の部屋は第三会議室に変わりました。			
21(土)	農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館				
22(日) 小 満	ガソリンスタンド当番	常見燃料店(上野)					
23(月)	愛育会検診	13.30～14.30	阪谷公民館				
24(火)	小児マヒ生ワクチン	13.30～14.30	保健センター				
	小児マヒ生ワクチン	13.30～14.00	上庄公民館				

発行 福井県大野市 編集 秘書広報課(電話

⑥1111)

印刷 (株)松浦印刷



「きょうはなんてあつたかいの」という日があれば「きょうはちよつと寒いので」という日があったり、四月の天候は移り気だ。特に花見時分には花冷えといった寒さを感じる▼その点、五月になればシンから暖かく、そして暑くもなく、本当に過ごしやすい季節だ。空の色も心なしか青さを増し、その青空にコイが風をいっぱいにはらんで、ゆったりと泳ぐ。その下のイラカが光り、若葉が光る▼子供が強く健やかに育つようにと、武者人形を飾り、コイのぼりを立てる。凜然とした風格の人形、大空に飛翔するコイ。それは男の子のシンボルとして誠にふさわしい。そのシンボルに恥じないよう、正しく大きく育つて欲しいものだ▼五月の節句になると、決まって知人が自家製の柏餅(かしわもち)を届けてくれる。本物の柏の葉を使用しアンもそれほど甘くなく、餅の形も不ぞろいである▼しかし、そのひなびた香りが、形が、なんとやさしく、ほのぼのとしたものを与えてくれることだろう。そして私に亡き母を思い出させてくれる▼それはどんなお菓子屋さんで作る柏餅より、おいしく思う。母親が子供の成長を願って、心をこめて作ったからだろう▼幼い日、ふろおけの中にシヨウブを入れ、父と一緒に入ったものだ。あのシヨウブの独特なにおいが、今でも忘れられない。素朴な暖かさ、そういった情緒が、子供の成長にとって大切なのだ。

(D生)